

令和7年4月16日

報道各位

小浜市国富地区（2号人工巣塔）でコウノトリの ヒナが誕生しました。

小浜市国富地区（2号人工巣塔）で本格的な抱卵に入ったと推定されていたコウノトリのペアについて、令和3年から5年連続で、ヒナの誕生が確認されたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 確認に至った経緯

- 4月9日に親鳥がヒナに餌を吐き出す行動が見られました。
- 4月12日に映像により4羽のヒナが確認されました。

2. ふ化に至るまでの経緯

- ・2024年12月中旬頃から小浜市国富地区に飛来。
- ・2025年2月下旬頃から国富地区のコウノトリ2号人工巣塔において、巣作り・交尾行動が見られ、繁殖行動が活発になった。3月5日から産卵が始まり、3月8日から本格的抱卵に入ったと推定した。
- ・4月9日に映像により親鳥がヒナに餌を与える吐き出し行動を複数回確認。ふ化したと推定。
- ・4月12日にヒナ4羽の姿を映像で確認。

3. ヒナが誕生したペア

オス：J0206 2018年兵庫県養父市生まれ 愛称「誠」
(福井県飼育ペアのひ孫)

メス：J0196 2018年島根県雲南市生まれ 愛称「はるか」
(福井県放鳥J0118の娘)

(参考)

- ・同ペアは、同じ巣塔で、令和3年から5年連続の産卵、ふ化となる。
- ・今までに、計14羽が巣立っている。
- ・昨年は、3月31日にヒナ4羽が誕生し、6月9日に3羽の巣立ち、7月8日に残り1羽の巣立ちとなっている。
- ・順調に育てば、6月中旬から下旬にかけて巣立つ見通しである。

4. コウノトリや巣の様子を観察・撮影する場合のお願い

- ・コウノトリを刺激しないよう、150メートル以上の十分な距離を取り、静かに行ってください。
- ・コウノトリは野生動物です。餌を与えないでください。
- ・周辺住民の皆様のプライバシーにご配慮ください。また、私有地や水田の畔への立ち入り、農道への駐車など、地元の皆様の迷惑になることがないようにしてください。

●親鳥（J0196 メス「はるか」）と4羽のヒナ

（令和7年4月12日 コウノトリの郷づくり推進会提供）



※画像データは提供可能です。必要な場合は、小浜市環境衛生課までご連絡ください。

小浜市生活福祉部環境衛生課

環境・水保全グループ

担当：山崎・田井

TEL 64-6016（直通） FAX 53-1016